

企画県土警察常任委員会資料

(平成25年2月25日)

- 1 鳥取自動車道の全線開通について 【道路企画課】……1ページ
- 2 高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する11県知事会議の要望活動について 【道路企画課】……2ページ
- 3 「山陰近畿自動車道サミットin東京」の開催結果について 【道路企画課】……3ページ
- 4 海拔表示シートの設置について 【道路企画課】……4ページ
- 5 梓予算(単県公共事業)の執行状況について
【技術企画課・河川課・治山砂防課・空港港湾課】……5ページ
- 6 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【技術企画課・道路企画課・道路建設課】……8ページ

県土整備部

鳥取自動車道の全線開通について

平成25年2月25日
道路企画課

鳥取自動車道の大原IC～西粟倉IC間が、3月23日（土）に開通します。
これにより鳥取自動車道佐用JCT～鳥取IC間（62.3km）が全線開通し、東部圏域が全国高速道路ネットワークと直接つながります。
なお、開通にあわせて、下記のとおり開通式典等が開催されます。

記

1 開通式典（主催：国土交通省、共催：岡山県）

- (1) 日 時 平成25年3月23日（土）午後2時から
- (2) 会 場 宮本武蔵顕彰武蔵武道館（岡山県美作市今岡754-1）
- (3) テープカット 西粟倉IC付近 ※開通式典後
- (4) 一般交通開放 午後5時30分から

2 開通記念行事

(1) サイクリング&ウォーキング大会（仮称）（主催：岡山県西粟倉村）

日 時 平成25年3月17日（日）
（午前：サイクリング、午後：ウォーキング）

場 所 西粟倉IC～大原IC間の開通予定区間内

(2) 講演会・シンポジウム（主催：鳥取市）

日 時 平成25年3月24日（日）午後1時から（予定）

場 所 鳥取市民会館大ホール

共 催 鳥取県、中国横断自動車道姫路鳥取線（佐用～鳥取間）建設促進期成同盟会、鳥取自動車道活性化協議会

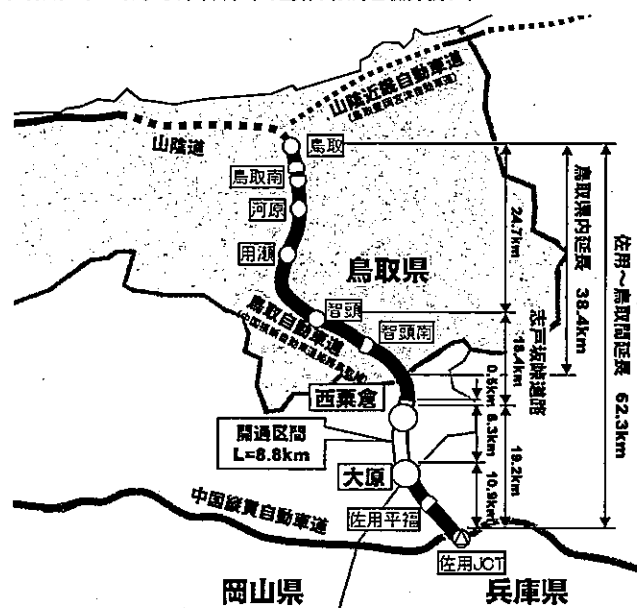
後 援 国土交通省

(3) 因幡・美作・西播磨ふるさとめぐりスタンプラリー（主催：鳥取市）

日 時 平成25年2月1日（金）～5月31日（金）

場 所 鳥取自動車道沿線の「道の駅」など12箇所にスタンプポイントを設置。
4箇所以上でスタンプされた100名に、抽選で各市町村の特産品を進呈。

共 催 鳥取県、中国横断自動車道姫路鳥取線（佐用～鳥取間）建設促進期成同盟会、鳥取自動車道活性化協議会



<参考>

松江自動車道：三次東JCT・IC（中国道）～吉田掛合IC間【延長48.7km】3月30日開通

高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する 11県知事会議の要望活動について

平成25年2月25日
道路企画課

日本再生の根幹をなす多重型国土軸を形成するためには、「全国ミッシングリンクの早期整備」が必要不可欠であり、新たに「高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する11県知事会議」を設立し、以下のとおり要望活動を行いました。

1 要望活動日程（平成25年1月23日（水））

- ① 11県知事意見交換
- ② 自由民主党への要望活動 応対者：幹事長代行 細田 博之
政務調査会会長代理 塩崎 恭久
- ③ 国土交通省への要望活動 応対者：国土交通副大臣 梶山 弘志
国土交通大臣政務官 赤澤 亮正
- ④ 記者会見
- ⑤ 財務省への要望活動 応対者：財務副大臣 山口 俊一

2 要望者

高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する11県知事会議

（山形・福井・和歌山・鳥取・島根・山口・徳島・愛媛・高知・大分・宮崎県）

※山形県・鳥取県・島根県・徳島県・高知県は知事出席。その他の県は代理出席

3 要望内容

- 国民の生命と財産を守る強靱な国土をつくり、我が国の再生に戦略的に取り組むため、「全国ミッシングリンクの早期整備」による多重型国土軸の形成を国の責任において着実に進めること。
- 平成25年度予算において、「全国ミッシングリンクの早期整備」に必要な予算を重点枠として十分に確保し、加速度的に整備を推進すること。

4 要望活動の結果

- 自由民主党からは、「全力を挙げてミッシングリンクの解消のための努力をしていく。」「経済を再生するという観点からもミッシングリンクの解消に向けて前進をさせるようにしたい。」との発言があった。
- 国土交通省からは、「道路はつながらなければ道路ではないと思っている。ミッシングリンクにおいて、事業中のもので供用時期を示しているものはしっかり守る。」との発言があった。
- 財務省からは「国土強靱化の法的根拠ができれば違ってくる。機運を盛り上げてほしい。」との発言があった。

※1月29日には政府の来年度予算案が決定されたが、予算成立後に示される配分額において、要望の内容が反映されているかを慎重に見極め、引き続き時機を見て必要な活動を行う。

『山陰近畿自動車道 サミット in 東京』の開催結果について

平成 25 年 2 月 25 日
道 路 企 画 課

『山陰近畿自動車道』の早期整備の必要性を直接国に訴えるため、鳥取県・兵庫県・京都府の関係者が一堂に会し、1月25日に憲政記念館で『山陰近畿自動車道 サミット in 東京』を開催しました。

1 サミットの概要

項目	内容
主な出席者	赤澤国土交通大臣政務官、石破自民党幹事長、谷垣法務大臣、竹内財務大臣政務官、浜田参議院議員、二之湯参議院議員、平井鳥取県知事、山田京都府知事、吉本兵庫県副知事、三府県議会議員、三府県関係市町長、商工観光関係者等
コーディネーター	京都大学大学院工学研究科 藤井聡教授（内閣官房参与）

2 主な発言

発言者	発言要旨
赤澤 亮正 国土交通大臣政務官	災害に強い国土を造る、強靱な国土を造る、防災・減災ニューディールをしっかりとやる。そのためには山陰近畿自動車道をしっかりと整備することが必要。平成 25 年度予算は時間が無く、組み替えだけになり、残念であったが、平成 26 年度予算に向けて、本日の皆様の御期待に沿えるよう、最大限努力したい。一緒に頑張っていきましょう。
石破 茂 自由民主党幹事長	これまで1府2県の連携が完璧ではなかったという反省を踏まえ、今後は連携を強化し、口だけではなく形にしていかなければならない。与党が中心となってこの会と対応するような議員の会を作って、1日も早く実現するよう努力しなければならない。
谷垣 禎一 法務大臣	日本海側にこれだけのミッシングリンクがあることはおかしい。私が国土交通大臣だった時、山陰近畿自動車道のミッシングリンク、京都から兵庫につなぐところは直轄でやることになっていた。是非やり抜きたい。この道を作ることは京都、鳥取、兵庫の連帯感を作る。
平井 伸治 鳥取県知事	山陰近畿自動車道は、地域のためだけでなく、国家のためにあってはならないミッシングリンク。整備が進む3本の南北軸を山陰近畿自動車道で東西に繋げることで、はじめて山陰と北近畿が一体となり、大変なインパクトを生み出すことができる。
山田 啓二 京都府知事	これからの日本をどう救うのか、これからも太平洋側と日本海側に格差があってもいいのか、国土強靱化ができるのか、すべてはこの道にかかっている。
竹内 功 鳥取市長	1府2県の新たなまとまりによって取り組んで行くことに大変大きな意義を感じている。

3 要望活動

サミットにあわせ、以下のとおり要望活動を行った。

要望先	対応者
国土交通省	太田国土交通大臣、赤澤国土交通大臣政務官
自由民主党	石破茂自由民主党幹事長
各府県選出国会議員	

海拔表示シートの設置について

平成25年2月25日
道路企画課

東日本大震災における甚大な津波被害を踏まえ、全国的に沿岸部の自治体において道路利用者等に道路の海拔情報を提供する取組が進められており、鳥取県においても、道路標識等への海拔表示シートの設置を検討してきたところです。

このたび、国土交通省鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、鳥取県等で構成する鳥取県標識適正化委員会において、海拔表示シートのデザインや設置方法などを決定しました。

- 1 設置枚数 鳥取河川国道事務所 63枚
倉吉河川国道事務所 123枚
鳥取県 174枚 合計 360枚
- 2 設置時期 2月22日頃～3月20日頃
- 3 設置箇所 ①沿岸道路 主な路線 国土交通省：国道9号
鳥取県：国道178号、431号
②市町村が定めた防災計画書等に基づく津波避難ルート、避難場所等
③標識柱・横断歩道橋柱などの道路施設等
④通学路又は公共施設周辺は、200～300m程度の設置間隔
⑤④以外については、1km程度の設置間隔

※路面（設置地盤）から1.5mの高さを標準として設置



【参考】

市町村は、基本的に海拔表示シートを避難ルート、避難場所等に設置する。

●市町村（8市町村）の取組状況

H24年度	米子市、大山町、日吉津村	設置済
	湯梨浜町、北栄町、琴浦町	H25.3までに設置予定
H25年度	鳥取市、岩美町	

※表示シートのデザインは、上図とほぼ同じ（琴浦町を除く）

※境港市は、海拔表示は行わないが、避難所表示板や避難所案内板を設置する予定

海拔表示シートのレイアウト

枠予算(単県公共事業)の執行状況について

平成25年2月25日
県土整備部

県の管理する土木施設について、年度当初に想定していなかった突発的事態に迅速に対応し、必要な調査又は維持・修繕を実施するための枠予算を設定している。
平成24年度における当該枠予算の執行状況は、次のとおりである。

○事業化検討基礎調査費【現計予算：12,000千円 執行見込額：7,791千円】

技術企画課

地区(路線)名	事業箇所	事業費(千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
鳥取沿岸	鳥取県内	2,233	H24.7.6 ～ H25.3.27	津波堆積物調査	既存資料を利用した鳥取沿岸の津波堆積物等調査解析を実施しているが、津波堆積物の可能性の高い試料が発見されたため、真相を追求すべく調査を実施するもの。
主要地方道秋里吉方線	鳥取市秋里	1,405	H24.10.11 ～ H25.2.18	現況調査、対策検討(ハード、ソフト案等)	国道9号と鳥取環状道路の接続部において、事故が発生しそうな構造であるとの県民の声を受け、改良について検討を行うものである。
一般国道482号	江府町下蚊屋	1,754	H24.12.4 ～ H25.3.15	法面調査、対策工の検討	橋台取付部の自然法面において小規模表層崩落が発生した。通行止を回避するため、緊急的に法面の安定性を調査し対策工を検討するものである。
境漁港臨港道路	境港市岬町～栄町	509	H24.12.20 ～ H25.1.31	排水口高さ等調査及び対策概略検討	台風通過に係る中海の水位上昇により、臨港道路で車道の一部が冠水する事象が発生した。重大事故を防ぐため、緊急的に調査を実施し対策を検討する。
境水道大橋	境港市岬町	1,890	H24.11.22 ～ H25.3.15	LEDを用いたライトアップの手法、概算工事費の算定などの基礎調査及び事業化検討	境水道大橋をライトアップすることで新たな観光スポットとするため、その手法、概算工事費の算定調査を実施する。橋梁耐震補強工事の仮設足場を利用し調査工事を実施する。

○河川維持修繕費(河川(海岸)緊急修繕)【現計予算：25,000千円、執行見込額：25,000千円】

河川課

地区(路線)名	事業箇所	事業費(千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
勝部川	鳥取市青谷町栄町	976	H25.1.8 ～ H25.1.29	根継コンクリートL=3.0m	石積護岸が洗掘により崩落しており、空石積であったため崩落範囲の拡大が予想され危険な状態であったため。
溝川	鳥取市伏野	65	H24.12.7 ～ H24.12.17	転落防止柵設置L=4.2m	既存の転落防止柵が劣化し、また高さ不足であったため。
溝川	鳥取市伏野	765	H24.12.15 ～ H24.12.20	舗装補修A=1.2m ²	管理道が沈下し、河川管理上支障を来していたため舗装の打ち替えを行った。
野坂川	鳥取市南安長	1,545	H25.2.1 ～ H25.2.15	ふとんかご設置L=1.0m	河床洗掘により石積護岸が崩落しており危険な状態であったため。
佐治川	鳥取市用瀬町別府	24	H24.12.3 ～ H24.12.3	石積補修A=0.24m ²	堤防石積の崩落により、管理道が大きく陥没し危険な状態であったため。
湖山川	鳥取市賀露町南	96	H24.12.14 ～ H24.12.14	植生土のう積立5.2袋	堤防法面の土砂が流出し、管理道に影響を及ぼし危険な状態であったため。
湖山川	鳥取市賀露町	43	H24.12.17 ～ H24.12.25	コンクリート打設V=0.6m ³	ブロック積みになれが生じており、堤防内部への雨水流入を防ぐため。
大井手川	鳥取市河原町渡一本	51	H25.2.4 ～ H25.2.15	階段ステップ取り付け5段×2箇所	河川管理用の階段ステップが腐食し破損していたため、ステップの復旧を行った。
佐治川	鳥取市佐治町加瀬木	96	H24.12.7 ～ H24.12.7	水路拡幅幅幅 W=1.0cm	親水公園内に設置してある池の排水路が狭小であり、公園内が冠水するため、排水路の拡幅を行った。
大井手川	鳥取市野坂	283	H24.12.25 ～ H25.1.7	堆積物除去	サイフォン内部に堆積物が存在し河川断面を阻害しているため堆積物の除去を行った。
清水川	鳥取市叶	34	H24.12.26 ～ H24.12.27	コンクリート打設V=0.25m ³	堤防の土砂が吸い出しを受け、隣接民地の陥没を引き起こしていたため。
塩見川	鳥取市福部町栗谷	101	H24.12.25 ～ H24.12.25	植生土のう積立10.0袋	堤防法面の土砂が流出し、管理道に影響を及ぼし危険な状態であったため。

地区(路線)名	事業箇所	事業費 (千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
日置川	鳥取市青谷町青谷	15	H25. 1. 29 ～ H25. 2. 5	コンクリート充填V=0. 2 8m ³	護岸にクラックが生じており、堤防内部への雨水流入を防ぐため。
湯山海岸	鳥取市福部町湯山	67	H25. 2. 1 ～ H25. 2. 1	立入禁止柵設置	海岸堤防内の砂が流出し巨穴が生じていたため、立入禁止柵の設置を行った。
見槻川	八頭町船岡	1,460	H24. 7. 10 ～ H24. 11. 1	護岸修繕(根継) 1式	民家近くの護岸の一部が壊れており、危険な状態であったため、修繕を行った。
八東川	若桜町中原	368	H24. 5. 22 ～ H24. 11. 2	根固め 1式	洗掘により護岸の一部が壊れており、国道が危険な状態であったため、緊急対応として護岸保護を行った。
小畑川	八頭町才代	378	H24. 5. 22 ～ H24. 11. 2	根固め 1式	洗掘により護岸の一部が壊れており、軌道が危険な状態であったため、緊急対応として護岸保護を行った。
勝田川	琴浦町竹内	2,178	H24. 9. 25 ～ H25. 3. 15	ブロック張A=550m ²	既設護岸及び堤防の一部が崩壊しており、破堤の危険性が高いため、ブロック張にて早期復旧を行った。
由良川	北栄町由良宿	776	H24. 11. 5 ～ H24. 12. 14	補助標識灯設置N=4箇所	河川堤防に船舶が衝突する危険性があるため、補助標識灯を緊急的に設置した。
舎人川	湯梨浜町方地	1,668	H24. 5. 7 ～ H24. 12. 28	ブロック張A=25m ² 、かごマット工 A=16m ²	既設護岸ブロックの一部が崩壊したため、緊急に修繕を行った。
東伯海岸	琴浦町八橋	879	H24. 5. 16 ～ H24. 8. 22	旧防波堤取壊しV=10m ³	旧防波堤が崩壊し、危険な状態であったため緊急に撤去を行った。
由良川・橋津川	北栄町由良宿外	499	H24. 12. 11 ～ H25. 3. 25	標識灯修繕N=2基	標識灯が点灯しなくなり船舶の安全な交通が確保できていないため、緊急的に修繕を行った。
大川	米子市諏訪	1,440	H24. 6. 28 ～ H24. 10. 31	堤防除草処分A=19,000m ²	平成23年度中に用地買収完了した区間において、築堤部市道沿の雑草繁茂により、側溝への転落の危険を解消するため。
淀江海岸	米子市淀江町佐陀	444	H24. 5. 11 ～ H24. 6. 12	護岸補修(埋戻充填)V=44m ³	護岸基礎部浸食に伴う背後吸い出しが大規模であったことから、充填補修した。
旧加茂川	米子市天神町	138	H24. 5. 29 ～ H24. 6. 30	転落防止柵修繕L=4.4m	矢板護岸からの転落防止のため、防護柵の欠損部を補修した。
日吉津海岸	日吉津村	1,978	H24. 6. 6 ～ H25. 3. 22	海浜浚渫V=1,500m ³	冬季風浪に伴う堆砂が多量であったことから、波高低減による航路の安全を確保するため、維持浚渫工事と併せて一連区間の浚渫を行うため。
野組川	日南町新屋	198	H24. 7. 3 ～ H24. 7. 31	橋梁撤去	占用者、管理者不明のコンクリート橋梁が落橋し通水断面阻害したため、撤去を行った。
俣野川	江府町俣野	197	H24. 9. 5 ～ H24. 10. 31	盛土工V=15m ³ 張芝工A=50m ²	既設護岸高が低く、出水のたびに田圃が冠水していたため、堤の嵩上げを行った。
砥波川	日南町阿毘縁	126	H24. 10. 10 ～ H24. 12. 17	削孔工φ150 1箇所 土工 1式	既設護岸の水抜穴が閉塞していたため、背面水圧低減のために緊急に水抜き穴を設置した。
石見川	日南町市場	198	H24. 12. 3 ～ H24. 12. 20	河川管理道舗装補修A=120m ²	河川管理道の舗装が破損し、巡視等に危険が生じていたため補修をおこなった。
真住川	日野町秋縄	303	H24. 4. 5 ～ H24. 12. 28	(秋縄工区) コンクリート充填 V=3.8m ³ 等(三土工区)埋 戻コンクリート V=4.2m ³ 等	(秋縄工区) 既設護岸背面が吸い出しにより陥没している状況であったため、コンクリート及び土砂で充填を行った。 (三土工区) 護岸背面が陥没している状況であり、背後地の保全のために埋戻コンクリートの施工を行った。
日野川	日南町霞	100	H25. 2. 7 ～ H25. 2. 15	練石積工A=5m ³ 、碎石工 V=2m ³	護岸すり付け部破損のため、本体への影響が懸念されるため、練石積工にてすり付け部修繕を行った。
阿毘縁川	日南町阿毘縁	100	H25. 2. 18 ～ H25. 2. 22	水路復旧工 L=4m	大谷堰堤側壁部に設置された水路より漏水し土砂の洗掘が発見されたため、水路復旧を行った。
蒲生川外	岩美町外	7,411	H25. 2. 10 ～ H25. 3. 15	倒木処理、河道掘削等	冬季の倒木及び異常出水等による河道埋塞を緊急に処理する必要が生じた。

○砂防施設緊急修繕費 【現計予算額：5,000千円 執行見込額：692千円】

治山砂防課

地区(路線)名	事業箇所	事業費(千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
フロヤノ谷川	若桜町春米	198	H24. 5. 11 ~ H24. 7. 13	護岸修繕 防護柵修繕 L=35.0m	防護柵が大雪により破損していることが発見され、危険な状態であったため緊急的に修繕を実施した。
鉦戸川	大山町鉦戸	494	H24. 8. 29 ~ H25. 2. 14	護岸修繕工 土のう設置 N=36袋	護岸の崩落が発見され、今後の増破により河川断面の閉塞及び背後地に影響を及ぼす恐れがあるため、緊急的に修繕を実施した。

○治山施設緊急修繕費 【現計予算額：3,000千円 執行見込額：1,882千円】

治山砂防課

地区(路線)名	事業箇所	事業費(千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
土師百井地区	八頭町土師百井	399	H24. 5. 11 ~ H24. 6. 7	流路工施設修繕工 N=1式	人家近くの流路工の一部が壊れており、危険な状態であったため、緊急的に修繕を行った。
観音寺地区	米子市観音寺	200	H24. 5. 17 ~ H24. 5. 27	伐倒木処理 N=1箇所	人家裏山林で発生した倒木が直下の落石防護柵に寄り掛かっており壊れる危険があったため、緊急的に対応した。
郷原地区	智頭町郷原	420	H24. 8. 8 ~ H24. 8. 31	崩落土砂撤去工 N=1式	治山施設の維持管理及び保安林管理のための作業道の法面が崩壊し、下流集落へ影響を及ぼす危険があるため緊急的に対応した。
豊房地区	大山町豊房	863	H24. 12. 25 ~ H25. 3. 15	土砂撤去工 N=1式	治山施設の維持管理及び保安林管理のための作業道に土砂が流出し、通行に影響を及ぼし危険な状態であったため緊急的に対応した。

○漁港施設緊急維持修繕費【現計予算額：2,000千円 執行見込額：1,000千円】

空港港湾課

地区(路線名)	事業箇所	事業費(千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
境漁港	境港市朝日町外	800	H24. 7. 6 ~ H24. 11. 18	車止め L=27.5m	境漁港の係船岸壁において、車止めがない部分があり、転落事故等防止のため緊急に車止めを設置したものの。
泊漁港	湯梨浜町泊	200	H25. 2 ~	立入防止看板補修 N=2基	泊漁港において、立入り禁止看板の文字が判別不能となっていた標識があり緊急に対応が必要となったものの。

○港湾施設緊急維持修繕費【現計予算額：3,000千円、執行見込額：3,000千円】

空港港湾課

地区(路線名)	事業箇所	事業費(千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
米子港	米子市灘町	240	H24. 8. 29	沈船からの油流出防止、油回収 ・油回収 約3t	米子港において、放置船から油流出が発生したため、油撤去作業を緊急に実施したものの。
米子港	米子市灘町	1,600	H24. 11. 22	沈船撤去 1台	米子港において、油流出の発生した所有者不明の放置船を緊急的に引き上げたものの。
鳥取港	鳥取市港町	1,160	H25. 2 ~	浮標灯修繕 1基	鳥取港において浮標灯1基が漂流した。船舶の安全航行のため緊急的に復旧する必要が生じた。

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	県土整備部 摘要
道路建設課 〔日野総合事務所 県土整備局〕	国道181号江府道路町道橋上部 工事(1工区)(補助改良)	日野郡 江府町 下安井	(株)北都鉄工 取締役社長 小池田 康秀	144,165,000円 (予定価格) 158,501,700円	平成25年1月18日 ～ 平成26年2月28日	平成25年1月18日	制限付 一般競争入札 (19社)

【変更分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	県土整備部 摘要
技術企画課 〔西部総合事務所 県土整備局〕	佐陀川砂防災害復旧工事(23年 災244号)	西伯郡 伯耆町 丸山	(有)平井工業 代表取締役 平井 茂見	(当初契約額) 145,005,000円 (第1回変更後契約額) 167,948,550円 (変更額) 〔 22,943,550円〕 (第2回変更後契約額) 163,123,800円 (変更額) 〔 Δ4,824,750円〕	平成24年3月19日 ～ 平成24年10月23日 (変更後工期) 平成25年3月19日	(当初契約年月日) 平成24年3月19日 (第1回変更契約年月日) 平成24年10月17日 (第2回変更契約年月日) 平成25年1月23日	
技術企画課 〔日野総合事務所 県土整備局〕	国道183号道路災害復旧工事(2 3年災295号)	日野郡 日南町 新屋	(有)福岡組 代表取締役 福岡 誠一	(当初契約額) 87,150,000円 (第1回変更後契約額) 101,636,850円 (変更額) 〔 14,486,850円〕 (第2回変更後契約額) 105,237,300円 (変更額) 〔 3,600,450円〕	平成24年3月13日 ～ 平成24年10月29日 (変更後工期) 平成25年1月21日	(当初契約年月日) 平成24年3月13日 (第1回変更契約年月日) 平成24年10月26日 (第2回変更契約年月日) 平成25年1月21日	
道路企画課 〔東部総合事務所 県土整備局〕	県道高取港線(質露大橋)耐震補 強工事(交付金)(2工区)	鳥取市 賀露町	(株)大畠工業 代表取締役 高田 重利	(当初契約額) 91,140,000円 (第1回変更後契約額) 102,077,850円 (変更額) 〔 10,937,850円〕	平成24年3月26日 ～ 平成25年3月15日 (変更後工期) 平成25年3月25日	(当初契約年月日) 平成24年3月23日 (第1回変更契約年月日) 平成25年1月17日	

【変更分】		県土整備部					摘要	
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日		
道路建設課 (西部総合事務所 〔県土整備局〕)	国道181号(岸本バイパス)改良 工事(1工区)(交付金)	西伯郡 伯耆町 坂長	美保テクノス(株) 取締役社長 野津 一成	(当初契約額) 116,130,000円	平成24年5月28日 ~ 平成25年1月16日	(当初契約年月日) 平成24年5月25日		
				(第1回変更後契約額) 116,130,000円 (変更額) 0円		(第1回変更契約年月日) 平成25年1月15日		
道路建設課 (日野総合事務所 〔県土整備局〕)	県道日野溝口線下黒坂工区(Ⅱ 期)改良工事(7工区)(交付金改 良)	日野郡 日野町 下黒坂	(有)澤田建設 代表取締役 澤田 信介	(当初契約額) 137,025,000円	平成24年7月31日 ~ 平成25年1月31日	(当初契約年月日) 平成24年7月31日		
				(第1回変更後契約額) 146,320,650円 (変更額) 9,295,650円		(第1回変更契約年月日) 平成24年12月7日		
				(第2回変更後契約額) 144,964,050円 (変更額) △1,356,600円		(第2回変更契約年月日) 平成25年1月31日		

